

令和4年8月23日（火）

芦屋市立美術博物館
2021年度 事業報告書

（令和4年度 第1回芦屋市立美術博物館協議会資料）

小学館集英社プロダクション共同体

2021年度 入館者数内訳

芦屋市立美術博物館

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間集計
個人	一般	323	17	96	111	192	135	267	207	227	342	206		2,123
	高齢者	135	9	77	85	133	79	171	109	111	135	79		1,123
	障害者	21	3	9	21	19	8	16	30	28	24	10		189
	大学生・高校生	38	0	18	9	12	21	39	60	50	57	44		348
	高、大(障がい)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		1
	小計	517	29	200	226	356	243	493	406	416	559	339	0	3,784
団体	一般	68	5	53	32	38	31	43	32	25	45	16		388
	大学生・高校生	26	0	54	2	2	1	0	46		26			157
	小計	94	5	107	34	40	32	43	78	25	71	16	0	545
有料観覧者合計		611	34	307	260	396	275	536	484	441	630	355	0	4,329
無料観覧	招待者	193	6	99	119	196	56	82	137	139	243	118		1,388
	入館料無料					100	0	151	999	0	390	1,977	1,636	5,253
	団体引率者	1		11		0	0	31	2	3	9	1		58
	小・中学生	24	8	39	32	61	28	167	32	22	132	2,039	97	2,681
	小学生未満	12		38	8	13	9	22	16	9	12	5		144
無料観覧者合計		230	14	187	159	370	93	453	1,186	173	786	4,140	1,733	9,524
総観覧者合計		841	48	494	419	766	368	989	1,670	614	1,416	4,495	1,733	13,853
その他		350	176	510	524	357	186	582	1,578	374	466	345	510	5,958
計		1,191	224	1,004	943	1,123	554	1,571	3,248	988	1,882	4,840	2,243	19,811

※緊急事態宣言のための休館 4/25-5/11

※入館料無料の日

- ・8/7(土)、10/17(日)、11/3(水・祝) 関西文化の日、1/15(土)関西文化の日プラス
- ・第39回芦屋市造形教育展(2/12-2/20) 観覧料無料
- ・第66回芦屋市展(3/8-3/27) 観覧料無料

芦屋市立美術博物館 2021年度 展覧会動員実績

2021	展覧会	日程	日数	観覧者合計 (有料・無料)	観覧者一日平均	その他	総動員数
1	植松奎二 みえないものへ、触れる方法ー 直観	3/13(土) - 5/9(日)	21	841	40	401	1,242
	(次回展覧会の集荷・設営のための休館期間)					76	76
2	スポーツ展 芦屋・阪神間のスポーツの歴史と未来	5/29(土) - 8/29(日)	80	1,727	22	1,440	3,167
	(次回展覧会の集荷・設営のための休館期間)					34	34
3	コレクション展 絵画はつづく、今日に向かって	9/18(土) - 11/21(日)	56	3,027	54	2,202	5,229
	(次回展覧会の集荷・設営のための休館期間)					110	110
4	特別展 「限らない世界/ 村上三郎	12/4(土) - 2/6(日)	49	2,516	51	895	3,411
	(次回展覧会の集荷・設営のための休館期間)					10	10
5	第39回 芦屋市造形教育展	2/12(土) - 2/20(日)	8	4,009	501	41	4,050
	(次回展覧会の集荷・設営のための休館期間)					239	239
6	第66回 芦屋市展	3/8(火) - 3/27(日)	18	1,733	96	510	2,243
	(次回展覧会の集荷・設営のための休館期間)					10	10
			合計	13,853	60	5,968	19,811

植松展	3/13-5/9 通期	42	1,531	36	838	2,369
-----	-------------	----	-------	----	-----	-------

芦屋市立美術博物館

1 展示事業

(1) 常設・企画展

名 称	期 間	観覧者数
<ul style="list-style-type: none"> ・植松奎二 みえないものへ、触れる方法—直観 ・芦屋の歴史と文化財（歴史資料展示室） 	4/1～5/9（34日間） ※期間 3/13～5/9（50日間）	841名 （全期間1,531名）
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ展—芦屋・阪神間のスポーツの歴史と未来 ・芦屋の歴史と文化財（歴史資料展示室） 	5/29～8/29（80日間）	1,727名
<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション展 絵画はつづく、今日に向かって ・芦屋の歴史と文化財（歴史資料展示室） 	9/18～11/21（56日間）	3,027名
<ul style="list-style-type: none"> ・限らない世界 / 村上三郎 ・芦屋の歴史と文化財（歴史資料展示室） 	12/4～2/6（56日間）	2,516名
<ul style="list-style-type: none"> ・第39回 芦屋市造形教育展 ・昔のくらし展（歴史資料展示室） 	2/12～2/20（8日間）	4,009名
<ul style="list-style-type: none"> ・第66回 芦屋市展 ・昔のくらし展（歴史資料展示室） 	3/8～3/27（18日間）	1,733名

※新型コロナウイルス（COVID-19）感染症に係る緊急事態宣言により、4/25～5/11は臨時休館となった。

常設・企画展合計 13,853名

総入館者合計 19,811名

（総入館者合計人数には前庭等利用者を含む）

2 教育普及活動

(1) 展覧会関連事業

名 称	内 容	開催月日	参加者数
「植松奎二 みえないものへ、触れる方法―直観」 展 関連事業			
○対談「かつて現代美術があった ―みえない言葉ともの」	講師：植松奎二（美術家） 光田由里（美術評論家）	4/11	56名
○ツアー 「植松さんと一緒に野外彫刻ピクニック +展覧会鑑賞」	講師：植松奎二	4/25（中止）	—
○上映会		4/10 4/24 5/8（中止）	76名 126名 —
「スポーツ展 ―芦屋・阪神間のスポーツの歴史 と未来」 関連事業			
○ダブルタッチ・競技なわとび 実演・体験会	出演：木内友也 (JNF 日本なわとび競技連盟 元世界チャンピオン) 神戸大学ダブルタッチサークル Dutch DAYS ダブルタッチサークル FRONTIN 兵庫なわとびクラブ	6/13	91名
○スポーツ体験イベント 「ペタンク」「アーチェリー」	協力：デカトロン西宮店	6/19	42名
○フォーミュラカー乗車体験会	協力：ミキハウス、 NODA レーシングアカデミー	7/11	136名
○講演会「芦屋・関西の野球文化」	講師：内田雅也 (スポーツ・ニッポン新聞社 編集委員)	7/18	32名
○講演会 「誰もが活躍できるスポーツのあり方 ―サッカークラブGMが語る」	講師：祖母井秀隆 (日独フットボール・アカデミー GM、淑徳大学サッカー部監督)	7/24	49名
○トークライブ 「グランドスラムプレーヤーが語るテニスを通 じて学んだこと」	出演：森上亜希子 (元プロテニスプレーヤー) 中村藍子 (元プロテニスプレーヤー)	8/22	51名
○ギャラリートーク	担当：当館学芸員	6/6 7/17 8/7 8/13 8/14 8/15	5名 0名 9名 6名 2名 6名

<p>「コレクション展 絵画はつづく、今日に向かって」関連事業</p> <p>○講演会「絵画のみかたーフォーマリズム入門」</p> <p>○ワークショップ 「動きを描くーダンシング×クロッキー」</p> <p>○ワークショップ 「絵の具とあそぶー抽象画に挑戦」</p> <p>○ワークショップ 「美術館の絵画教室ーりんごがひとつ」</p> <p>○ギャラリートーク</p>	<p>講師：川田都樹子（美術批評家）</p> <p>講師：ナビゲーター/岸本恵美子（画家） ダンサー/伊藤愛 音楽：稲田誠（コントラバス奏者）</p> <p>講師：当館学芸員</p> <p>講師：当館学芸員</p> <p>講師：当館学芸員</p>	<p>10/2</p> <p>10/9</p> <p>10/23</p> <p>11/7</p> <p>9/26 10/17 10/30 11/3 11/21</p>	<p>46名</p> <p>31名</p> <p>23名</p> <p>18名</p> <p>9名 22名 7名 40名 12名</p>
<p>「限らない世界/村上三郎」展 関連事業</p> <p>○講演会「〈紙破り〉の過去・現在・未来」</p> <p>○講演会 「存在に理由ないー村上三郎の芸術について」</p> <p>○講演会 「村上三郎の絵画から見えてきたことー修復家の視点」</p> <p>○ワークショップ 「絵画をつかって考えようー村上三郎の絵画」</p> <p>○ギャラリートーク</p>	<p>講師：平井章一（関西大学文学部教授）</p> <p>講師：山本淳夫（横尾忠則現代美術館館長補佐 兼 学芸課長）</p> <p>講師：横田雅人（修復家）</p> <p>講師：当館学芸員</p> <p>講師：当館学芸員</p>	<p>12/12</p> <p>1/10</p> <p>1/23</p> <p>12/19</p> <p>12/18 1/15 1/29</p>	<p>66名</p> <p>91名</p> <p>40名</p> <p>23名</p> <p>5名 42名 15名</p>
<p>「第66回 芦屋市展」 関連事業</p> <p>○「平面」講評会</p> <p>○「写真」講評会</p>	<p>講師：今井祝雄（美術家、元具体美術協会会員） 児玉靖枝（美術家、京都市立芸術大学特任教授） 出原 均（兵庫県立美術館 学芸員）</p> <p>講師：川口拓之（元奈良市写真美術館 学芸員） 津田 直（写真家）</p>	<p>3/13</p> <p>3/20</p>	<p>35名</p> <p>35名</p>

○授賞式	(賞) 芦屋市長賞、芦屋市議会議長賞 芦屋市立美術博物館賞、審査員特別賞 (寄託賞) 芦屋市婦人会賞、芦屋ユネスコ協会賞、芦屋ライオンズクラブ賞、菊寿会会長賞、ターナー色彩株式会社賞、中山岩太賞、ハナヤ勘兵衛賞、マースフォト賞、吉原賞、LADS ギャラリー賞、オーディエンス賞(観覧者の投票による)	3/27	44名
------	---	------	-----

(2) 講演、講座等

名 称	内 容	開催月日	参加者数
○対談「かつて現代美術があったーみえない言葉ともの」(再掲)	講師：植松奎二(美術家) 光田由里(美術評論家)	4/11	56名
○講演会「芦屋・関西の野球文化」(再掲)	講師：内田雅也 (スポーツ・ニッポン新聞社 編集委員)	7/18	32名
○講演会 「誰もが活躍できるスポーツのあり方ーサッカークラブGMが語る」(再掲)	講師：祖母井秀隆 (日独フットボール・アカデミーGM、 淑徳大学サッカー部監督)	7/24	49名
○トークライブ 「グランドスラムプレイヤーが語る テニスを通じて学んだこと」(再掲)	出演：森上亜希子 (元プロテニスプレイヤー) 中村藍子 (元プロテニスプレイヤー)	8/22	51名
○講演会「絵画のみかた-フォーマリズム入門」(再掲)	講師：川田都樹子(美術批評家)	10/2	46名
○文化ゾーンシンポジウム「芦屋の魅力のルーツを探る」	主催：芦屋市 講師：川廷昌弘(博報堂 DY ホールディングス CSR 推進部長) 三宅正弘(武庫川女子大学准教授) 竹村忠洋(生涯学習課学芸員) 川原百合恵(当館学芸員)	11/13	34名
○講演会「(紙破り)の過去・現在・未来」(再掲)	講師：平井章一(関西大学教授)	12/12	66名
○講演会 「存在に理由ないー村上三郎の芸術について」(再掲)	講師：山本淳夫 (横尾忠則現代美術館 館長補佐 兼 学芸課長)	1/10	91名
○講演会 「村上三郎の絵画から見えてきたことー修復家の視点」(再掲)	講師：横田雅人(修復家)	1/23	40名

○2021年度 芦屋市文化ゾーン講座 —学芸員が語る芦屋— 「芦屋から『日本の歴史』を読み解く」	講師：室井康平（当館学芸員）	3/15	12名
○2021年度 芦屋市文化ゾーン講座 —学芸員が語る芦屋— 「絵画のみかた—芦屋に残る名作たち」	講師：川原百合恵（当館学芸員）	3/16	12名
○2021年度 芦屋市文化ゾーン講座 —学芸員が語る芦屋— 「大坂城と芦屋」	講師：森山由香里（生涯学習課学芸員）	3/17	6名
○2021年度 芦屋市文化ゾーン講座 —学芸員が語る芦屋— 「谷崎潤一郎、物語の棲み家～芦屋・阪神間、文豪の足跡～」	講師：井上勝博（谷崎潤一郎記念館学芸員）	3/19	7名

(3) ワークショップ等

名 称	内 容	開催月日	参加者数
○ワークショップ 「動きを描く—ダンシング×クロッキー—」(再掲)	講師：ナビゲーター/岸本恵美子（画家） ダンサー/伊藤愛 音楽：稲田誠（コントラバス奏者）	10/9	31名
○ワークショップ 「絵の具とあそぶ—抽象画に挑戦」(再掲)	講師：当館学芸員	10/23	23名
○ワークショップ「美術館の絵画教室—りんごがひとつ」(再掲)	講師：当館学芸員	11/7	18名
○ワークショップ 「絵画をつかって考えよう—村上三郎の絵画」(再掲)	講師：当館学芸員	12/19	23名
○芦屋市展「平面講評会」(再掲)	講師：今井祝雄（美術家、元具体美術協会 会員） 児玉靖枝（美術家、京都市立芸術大 学特任教授） 出原 均（兵庫県立美術館学芸員）	3/13	35名
○芦屋市展「写真講評会」(再掲)	講師：川口弘之（元・奈良市写真美術館学 芸員） 津田 直（写真家）	3/20	35名

(4) その他の事業

名 称	内 容	開催月日	参加者数
○ツアー 「植松さんと一緒に野外彫刻ピクニック + 展覧会鑑賞」(再掲)	講師：植松奎二	4/25 (中止)	—
○ダブルタッチ・競技なわとび 実演・体験会 (再掲)	出演：木内友也 (JNF 日本なわとび競技連盟 元世界チャンピオン) 神戸大学ダブルタッチサークル Dutch Days ダブルタッチサークル FRONTIN 兵庫なわとびクラブ	6/13	91 名
○スポーツ体験イベント 「ペタンク」「アーチェリー」(再掲)	協力：デカトロン西宮店	6/19	42 名
○フォーミュラカー乗車体験会 (再掲)	協力：ミキハウス NODA レーシングアカデミー	7/11	136 名
○博物館実習	神戸大学・神戸松蔭女子学院大学・近畿大 学・京都芸術大学	8/17-8/21	6 名
○芦屋市文化ゾーン連携イベント 「niwa-doku」	芦屋市立美術博物館・芦屋市谷崎潤一郎記 念館・芦屋市立図書館	11/3	1,009 名
○トライやる・ウィーク	芦屋市立精道中学校	11/5	1 名
○金管 band 演奏会	主催：Let's art, I LOVE ASHIYA 演奏：金管 band (潮見小・精道小) 所属：潮見コミスク 協力：芦屋市立美術博物館 場所：当館前庭	3/20	65 名
○第 14 回人形劇フェスタ芦屋	主催：芦屋市立美術博物館 主管：人形劇フェスタ芦屋実行委員会 後援：芦屋市教育委員会・阪神人形劇協議 会 出演：えぶろん・みずすまし・どんぐりの 会・腹話術 Mr. GO ちゃん	3/21	40 名
○芦屋市展 授賞式 (再掲)	(賞) 芦屋市長賞、芦屋市議会議長賞、芦屋市立 美術博物館奨励賞、審査員特別賞 (寄託賞) 芦屋市婦人会賞、芦屋ユネスコ協会賞、芦 屋ライオンズクラブ賞、菊寿会会長賞、 ターナー色彩株式会社賞、中山岩太賞、ハ ナヤ勘兵衛賞、マースフォト賞、吉原賞、 LADS ギャラリー賞、オーディエンス賞 (来 館者の投票による)	3/27	44 名

3 収蔵作品の貸出と借受の記録（歴史・美術部門）

(1) 貸出

展覧会名	貸出先	期 間
○「私のマル 小野田實」展	姫路市立美術館	4/10～6/20

(2) 借受

展覧会名	借受元	期 間
○展覧会「スポーツ展－芦屋・阪神間のスポーツの歴史と未来」	秩父宮記念スポーツ博物館、日本サッカーミュージアム、日本テニス協会、西宮ストークス、阪神甲子園球場甲子園歴史館 他	5/31～8/29
○展覧会「限らない世界 / 村上三郎」	西宮市大谷記念美術館、国立国際美術館、大阪中之島美術館、兵庫県立美術館 他	12/4～2/6